**就業配慮報告書**

　　　　年　　月　　日

国立大学法人　宮崎大学長　殿

下記の職員において、就業上の配慮が必要と判定しましたので報告いたします。なお、就業配慮期間は下記の内容に従って就業配慮を継続してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 健康診断事後措置 | 職場復帰 | 過重労働 | 母性健康管理 | その他 |
|  |  |  |  |  |
| 所　　　属 |  | 職　　名 |  |
| 氏　　　名 |  | 生年月日 | 　　 　　年　　月　　日(　　　歳) |
| 性　　別 | 男　・　女 |
| 勤務概要 |
| 健康状況概要 |
| 産業医との面談概要　（監督者との協議内容も含む） |

|  |
| --- |
| ＜就業配慮内容＞１.　就業可（就業配慮期間：　　　　年　　月　　日～　　　　　年　　月　　日）1)通常就業可能と認める2)下記の条件付で就業可能と認める* + 1. 職場変更：
		2. 作業内容の変更：
		3. 超勤制限：
		4. 出張制限：
		5. 業務軽減：
		6. その他：

２.　就業不可（就業不可期間：　　　　年　　月　　日～　　　　　年　　月　　日） |
| 就業管理区分 | 内　　　　　　　　　　　　　容 |
| １２３ | 勤務をほぼ正常に行ってよいもの勤務に制限を加える必要のあるもの勤務を休む必要のあるもの |
| ３.　具体的な就業上の指示 |
| 産業医意見欄 | 　　　年　　　月　　　日産業医氏名　　　　　　　　　　　 |